

新年のご



小平町議会議長

藤田 貢

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございませう。

輝かしい令和5年の新春をこうして町民の皆様と共に迎えることができましたことを心よりお喜び申し上げます。

皆様には日頃より本議会に対し温かいご理解とご協力をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。

顧みますと昨年は、ウクライナ情勢に伴う原油などの価格の高騰や、円安など、物価が上昇するインフレが進んでおり、企業の経営や家計を圧迫するなど厳しい状況が続いております。

また、新型コロナウイルスの感染は拡大と収束を繰り返しており、今後は、ウィズコロナのもとの進みつつある社会・経済

活動の正常化をより確かなものとし、本格的な景気回復につなげていかなければなりません。

自治体を取り巻く環境は、成長戦略の一つとして地域が抱える諸課題をデジタルの活用で解決しようとする「デジタル田園都市国家構想」が掲げられ、新しい資本主義の主役は地方であるとされておられ、これまで以上に行政・産業・住民が一体となった「まちづくり」の推進が要求される時代となっております。

私も議会といたしまして、地域のことは地域が責任を持つて決める「地域主権」の理念を基本に、広く町民の皆様の真の要望と地域の実情を的確に把握し町政に反映させ、将来に向かって明るく安心して暮らしていける小平町を創造するため、最善を尽くす決意を新たにしておりますので、今後とも貴重なご意見・ご提言を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が町民の皆様方にとつて、実り多き年となりますことを心より祈念いたしまして、町議会を代表して新年のご挨拶とさせていただきます。



姉妹都市

東京都小平市長

小林 洋子

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございませう。

小平町の皆様におかれましては、令和5年の新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、3年ぶりに小平町との少年少女交歓交流事業が行われました。小平市の子どもたち16人が、8月1日から4日まで小平町を訪問し、小平町の子どもたち20人と交流しました。小平町では、化石の見学や漁業体験、旧花田家番屋の見学、海洋スポーツ体験等の交流を通して、絆を深め、子どもたちそれぞれに、たくさんのお思い出をつくることができました。保護者の方々から、家に帰ってきた子ども

もたちが小平町での出来事を楽しそうに話してくれた、という感想をいただいております。

今年も、小平町の子どもたちが小平市に来られますことをとても楽しみにしています。交流を通して、小平市ならではの体験をたくさんして欲しいと思います。

また、関町長におかれましては、町長第四期目のご就任誠におめでとうございます。当初からの基本理念である「町づくり主役は町民であり、町民の目線に立つて自ら出向き、自ら見て聞く現場主義」の取り組みが、小平町の皆様の信頼を得たものと確信しております。今後地域課題を解決するため、町の皆様と共に活躍されますことを心より祈念いたします。

小平町の皆様とは今後も姉妹都市としての絆を深め、交友関係を末永く続けてまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、この1年が小平町の皆様にとりまして、幸多き年となりますことを心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。